

三省まつりに向けて

前期後半が始まって早10日、あっという間に9月を迎えました。先日の大雨以後涼しい毎日が続き、秋の訪れを感じるこの頃です。でも、中川っ子たちは、校内のあちらこちらから活気のある声を響かせています。9月14日の「子ども三省まつり」、16日の「三省まつり」に向けての練習が始まりました。劇、朗読、歌や合奏、ダンスや手踊り…など、内容もバラエティーに富んでいます。



夏休み後、三省まつりに向けた全校練習（全校音楽）を2回行いました。今年度は、あらかじめ代表の子どもを決めておき、練習の始めに「めあて（見通し）」を、練習の終わりには「今日の練習のふり返り」を全校児童に伝え、次の練習につないでいくようにしています。

「今日は、こんな練習内容だから、～に気を付けて練習しよう。（めあて）」
「今日の自分たちは、めあてについてこんなふうできていたね。（ふり返り）」
「でも、～は、もう少しがんばれそうだ（ふり返り）。次の時間は、～に気を付けよう。（次へのつながり）」
「次の練習は～だから、～に気を付けてがんばろう。（次へのつながり）」

これまでは、多くの小学校において、どちらかという担当の先生の話の中で触れることが多かった内容ですが、次の3つのことをねらって、高学年の子どもたちに任せてみることにしました。

「子どもが、めあて意識や見通しをもって取り組めるようにしたい。」
「自分（たち）が取り組んだことを、めあてに沿って振り返れるようにしたい。」
「ふり返りをもとに新たなめあてや見通しをもち、次へつなげられるようにしたい。」

また、これらを達成するためには、次の3つの場면을積み重ねていくことが大切だと考えます。

「子どもが、自分（たち）で考えて判断したことを、相手に向かって伝える場面をつくる。」
「相手の考えを受け止めて改めて考え、自分（たち）の次の行動を考える場面をつくる。」
「子どもに任せられることは、できるだけ任せて、主体的な態度を養う場面をつくる。」

三省まつりまでの2週間、全校発表では高学年の子どもたちを中心に、また、各学年の発表では高学年の子どもたちの姿をよいお手本にして「自分や自分たちの成長」を感じながら練習や準備を進め、本番では生き生きとした姿をお見せすることができるように働きかけていきたいと思えます。



←今日のめあてを伝えるY.さん(5年)

・三省まつりで地域の人や見に来た人に音楽の楽しさが伝わるように、しっかり練習しよう。



←今日のふり返りを伝えるS.さん(6年)

・歌と合奏で心をつなぐことができました。
・ダンスの間違い直しが出てよかった。
・次はもっと笑顔でやろう。

今年の三省まつりのテーマです！

みんな心を一つに 最高の笑顔と元気をとどけよう！

8月28日（月）の代表委員会では、三省まつりのテーマを決めるために3年生以上の代表委員が集まって話し合いをしていました。昨年までの三省まつりを経験している2年生以上の学級から、あらかじめテーマに「入りたい言葉」や「込めたい気持ち」を集約しておき、それらをもとにして話し合いは進められていました。出された意見は、どれも「なるほどな」と思わせるものばかりなので、絞り込んで決めるのは簡単ではなかったようですが、みんなが知恵を出し合い、テーマが決まりました。



代表委員会の様子

このテーマには、次のような子どもたちの思いが込められています。

- ☆心を合わせて発表したり、協力して係の仕事をしたりします。
- ☆一生懸命発表する「笑顔」と、大きな声の「元気」とどけます。

練習は始まったばかりですが、どの学年も「笑顔」と「元気」、そして、「感謝の気持ち」を地域のみなさんに届けるために張り切って取り組んでいます。

角館のお祭りが近づいてきました（9月7・8・9日）

国指定重要無形民俗文化財に指定されている「角館のお祭り」が近づいてきました。平成28年11月にはユネスコ無形文化遺産に登録されたこともあり、今年は例年以上の観光客が集まることが予想されているそうです。中川からも踊り手やお囃子、曳き手として参加する子どもがいます。次代の担い手である子どもたちが、おもしろかっただけで終わらず、ふるさとに伝わる伝統行事のよさ、ふるさとのよさを味わう3日間にしてほしいと願っています。



子どもたちの参加については生徒指導部報「ぬくもり」をご確認ください。角館地区の各小学校では参加の目安を「低学年は午後10時まで 3～6年生は11時まで」と指導しています。最終判断は保護者の皆様ですが、小学生にふさわしい祭りへの参加となるようご配慮ください。

子どもたちは、7日は11時半頃放課、その後3連休となります。また、10日（日）には、角館地区で「ねんりんピック・ウォークラリー」が開催されます。市外からの観光客もたくさん来ます。思わぬ事件・事故に巻き込まれたりすることのないよう、近くで子どもたちを見守りながら安全面につきましてもご配慮くださるようお願いいたします。

三省まつり作品展にかかるとお願い

毎年、三省まつりに地域の方の作品やお宝が展示されます。高価なものではなくてけっこうです。「昔の道具」や「ちょっとした飾り物」、「昔は見かけたが今はあまり見なくなったなあ。」というものなど、ご家庭に眠っていたら、ぜひ各地域の運営体会員にご紹介ください。作品展が地域の昔を懐かしく思い出す場や、子どもたちにとって、地域の昔を発見する場になれば、とてもありがたいです。地域みんなで中川を盛り上げていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

